

障害者の働く現場を訪ねて



障害者がもっと働きやすい社会を目指して平成18年4月に施行された障害者自立支援法。来年4月、個人の尊厳を基本理念に、障害者の日常生活と社会生活を総合的に支援する、「障害者総合支援法」に改正されます。市職員に障害者を雇用するなど障害者の社会参加を進めている前橋市の取り組みと、障害者が働く現場取材しました。

担当は市民編集委員 吉澤・齋藤

問い合わせは 障害福祉課 ☎220-5713

障害者がもっと働きやすい社会に

障害者自立支援法のねらいは、働く意欲と能力のある障害者が企業などで働けるよう福祉の視点からの支援を強化することでした。このため障害者が自立した生活を目指して働く授産施設の機能を再

編。一般企業への就職も視野に入れて、一定期間、必要な知識や能力向上のために訓練を行う就労移行支援事業が始まりました。また、企業などで働くことが困難な場合でも仕事をやる機会を提供し、その作業を通して知識や能力の向上を図ることがサービス体系に盛り込まれています。

前橋市では、平成20年度に市総合福祉会館内に「みんなの店」を開設。市内30カ所の福祉施設が参加し、自主製品の販売などを行っています。障害者が働くことへの理解や工賃アップにつなげるための販売経路の拡大、地域社会との結び付きの強化を目指して活動。清掃業務や内職軽作業

などの共同受注作業にも取り組んでいます。

仕事の現場を訪ねて

障害者が生きがいを持って働く仕事の現場2カ所を訪ねました。



適性に合わせて生き生きと

地元野菜を使ったランチやスープなどを提供しているカフェとらっば。ここで働く深井さんと戸所さん、支援員の北爪さんに話を聞きました。

はと聞くと、「お客さんのおいしいと言ってくれること」と満面の笑みで答えてくれました。また、「月に一度の給料日に買い物をするのが楽しみ」という返答もありました。

とらっばでは接客やレジ、食器洗い、盛り付けなどの仕事をそれぞれの適性に合わせて分担。仕事の前には話し合いを行い、元気に働けるよう気持ちを整えます。笑顔で接客している姿は好感がもて、リピーターが多いのもうなずけます。昼時になると店内はいつも満席になるそうです。仕事をしていて嬉しいこと

店内をきれいに維持することや健康に気を配ったメニューを考え地産地消を実現するなど、一つのチームとして仕事に取り組むとらっばの努力が感じられます。深井さんや戸所さんのようにやりがいを持って働くメンバーと、それを支える支援員がとらっばを盛り上げていました。

カフェとらっば

- 住所 日吉町二丁目17-10(市総合福祉会館内)
- 営業時間 月～金曜/午前10時～午後4時45分



(左)支援員・北爪さん(中)深井さん(右)戸所さん

みんなの喜びがやりがいに

ことし4月にオープンしたサニーズマーケット。近隣の生産者などから仕入れた季節の新鮮野菜を販売しています。ここで働く萩原さん、支援員の篠原さんに話を聞きました。現在ここには、自分で通える13人が通所。タマネギやジャガイモ、ニンジンといった有機野菜の袋詰めやラベル貼り、タマネギの皮むきなどの作業を行っています。

熱心に働いている萩原さんは、「働くことは生きがい。休まないことが目標です」と語ってくれました。間違わな

いよう慎重に作業するため緊張感があるようですが、「自分が送り出した品物で全国の人たちが喜んでくれたらいいな」と笑顔。支援員の篠原さんは、「根気強く一人一人の本質を見抜くこと、まずはチャレンジ。一緒に笑顔や達成感を共有できたときにやっていてよかったです」と話してくれました。

毎日の連絡ノートを活用し、家族とのつながりも重視。毎月1回の家族会も開催しています。課題を共有し、共に歩む姿勢がとても印象的でした。

サニーズマーケット

- 住所 田口町177-3
- 営業時間 月～金曜/午前10時～午後4時 土曜/午前9時～午後4時



(左)萩原さん(右)支援員・篠原さん

取材から見えたもの

障害者が働く現場には、生き生きと仕事に取り組む人たちがいました。市総合計画では平成29年度を目指す姿として「障害のある人が就労に結びつく技術を習得し、自立と社会参加を進めていきます」と掲げています。障害の有無や障害種別、年齢に関わらず、

当事者も支援者も一体となって目標に向けて取り組むことの素晴らしさをもっと知ってほしいです。支援の輪を広げ、そして次へのステップへチャレンジする自信や自立へつなげるためにも、障害者雇用の理解と啓発、雇用率の向上は急務と言えるでしょう。

また、障害者の通勤はバスや自転車、徒歩の人が多いようです。通所するには手段を確保しなければならず、地域によってはの偏りも大きくなります。さらに、当たり前ですが公共交通機関を利用するには運賃がかかります。その支援の一つとしてマイバスに加えて、市内を走る路線バスにも、精神障害者手帳所持者を対象とした割引がスタートしています。

編集後記

とらっばのインタビューでは、支援者のフォローが素晴らしく、ケア体制の万全さを実感。また、サニーズマーケットでは、管理者の石倉さんの「繰り返し根気良く訓練をしていくなかで、同じ瞬間に笑顔になれた時に喜びを感じる」という言葉が心に残りました。